

木協通信

第40号
発行年月日
平成27年8月31日
日田市南友田100-1
日田木材協同組合
総務企画委員会発行
TEL24-2167

体が連携して、地域利用の意義や木材の良さを広く県民にPRするとともに、市町村や建築事業者等に

☆日田木材協同組合百年を語る

このころ、日田地方の陸上運送の主力は荷車で、人口一、〇〇〇人当たり七六台に増加していたが、奥山から材木を伐り出すとなると、日田への道はなく、あっても車馬も通らず、どうしても川を流すはかなかった。しかもこの管流しがまた難渋を極めた。どの川も水量が少なく、岩石が多いので流木を妨げた。水量が少ない所では堰を造り水をためて押しながさねばならなかったし、また天候に大きく左右され、出水時には流失木の危険さえ覚悟せねばならなかった。

また、このころの山村の農民たちは、日田町の木炭商の焼子となって製炭に従事する者は多かったが、用材の伐り出しに従事する木挽が少なく、他の地方から調達して送り込まねばならなかった。そのため、当時の木材商は数人から十数人の木挽をかかえていたということである。

一方、この頃になると富農者の間に、杉の造林が資産を作るのに極めて有利であるだけでなく、土地の利用や管理の面から好都合であることが広く認識されるに至った。というのは日田地方のように耕地の狭いところの、山村の農民は木場作りをやらざるを得なかったし、それが地拵えのいらぬ安価な杉造林を可能にする要因となったことはすでに述べたが、反面、杉造林が拡大することで却って木場作りの敵地が少なくなり、小作農民は競って地主に歎願し、造林の労力を無償で提供したうえ、作物の一部を提供してでも木場作りをする者が多くなった。

次号へ続く

☆大分県木材キャラバン実施

大分県地域材利用促進会議に於いて、広瀬勝貞会長を始め、林業・木材産業関係団



【西部振興局にて】



【日田市役所にて】

住宅や公共建築物、バイオマス等幅広い分野における地域材のさらなる利用喚起を図る為、キャラバンを実施しています。7月14日、県庁を出発し県内をキャラバンし、16日に西部振興局、日田市役所を訪問しました。

☆平成27・28年度 委員会編成

- 総務・企画委員会
委員長 高村行雄
委員 佐藤浩幸 諫山泰造
- 共販委員会
委員長 中嶋和浩
委員 伊藤九州男 梶原学 諫本初美
- 市場委員会
委員長 坂本宏二
委員 小田宜男 金谷晃
- 恵良土場活用特別委員会
委員長 佐藤浩幸
委員 高村行雄 中嶋和浩 坂本宏二
- 新規特別委員会
委員長 小田宜男
委員 高村行雄 中嶋和浩 坂本宏二

☆第1回販売会議



共販委員会主催による第1回の販売会議を7月29日に開催致しました。

製品担当高瀬より各地区の販売状況を報告し、大分県農林水産部林産振興室の豆田副主幹より「大分県の施策並びに製品市況」と題し講話を頂きました。

最後に、ヤマエ久野(福岡支店)木材課の高橋様、太田様による、輸出事業の動向を詳しく説明頂きました。今後の海外展開の参考になったと思います。

☆第4回木造建築普及促進セミナー

8月1日(土)、防火設計」をテーマに、桜設計集団代表の安井昇先生にご講演頂きました。今年6月に建築基準法21条の改定により、建物の延べ面積三千㎡超も壁等(防火壁等)

で区画すれば面積制限がなくなり、建築基準法27条では、木造3階建て学校等が1時間準耐火建築+αで建設可能である等、実際の建物を燃やした実験事例を放映し詳しく説明頂きました。

また、2日(日)は、最近の木材利用に関する展望と地方創生」と題しまして、一般財団法人 大川インテリア振興センター理事長の土井彌一郎先生と、デザイナーの松本豊先生にご講義頂きました。大川の木工の歴史と、木材とインテリアの関係をお話し頂きました。



☆お知らせ

○業主旅行開催のお知らせ

8月定例役員会に於いて、業主旅行を行う事で決定しました。研修地、行程の詳細につきましては、8月21日にて郵送致しましたのでご確認ください。組合員皆様の多数のご参加をお願い致します。

日程 平成27年11月6日(金)～8日(日)
行先 長野、富山、福井県方面
参加申込み期限は9月10日迄です。
参加者15名未満の場合は中止と致します。

○マイナンバー制度について

マイナンバー制度が来年1月から始まります。各個人に10月1日以降より郵送されますので、事業所におかれましては、従業員の方々に保管等の周知をお願い致します。

○木づかい促進事業補助申請状況

8月31日現在の受付状況が、新築60件、リフォーム208件となりました。予算は残りわずかとなりました。

○お願い

公道上への樹皮等の飛散防止について

日田市は環境基本計画を策定し、水と緑があふれ未来輝くまち「水郷ひた」を目指して市民・事業者・行政が一体となって取組みを進めています。そのような中、最近、公道上で木材運搬等に伴う樹皮等の飛散についての苦情が市役所に寄せられています。いま一度、樹皮等の飛散防止の注意をお願い致します。